

韓国市場における訪日関心層に向けた新たな SIT プロモーション事業
業務仕様書（案）

（一社）東北観光推進機構

仕様書(案)

1. 業務名

韓国市場における訪日関心層に向けた新たな SIT プロモーション事業

2. 目的

韓国ではトレッキングやゴルフ等は安定して需要があり、アウトドアアクティビティへの関心が非常に高い。また、訪日回数が2回以上である旅行者の割合が8割近くに上り、リピーターの割合が高い傾向にある。これらを踏まえると、アウトドアアクティビティに強い関心を持ち、旅行目的が明確な特定関心層(以下、「SIT 層」という。)やリピーターは有力なターゲットであると言える。加えて、韓国ではほとんどの旅行者が個人手配(以下、「FIT」)だが、旅行会社に対して「個人では手配できない付加価値のある旅行」を求める人が増えており、「新たな SIT」の創出に向けた取組も重要である。

さらに、韓国の訪日客数で大きな割合を占めている 20～30 代の世代は、東北地方に対しネガティブなイメージが少ない傾向にある。そのため、この世代の嗜好やトレンドに合わせた情報発信を行うことで、日本旅行における大都市の次なる旅行先として東北地方が選ばれる取組が必要である。

本事業では、旅行会社招請及び Web メディア等への掲載を意識したインフルエンサー等の招請を通じて、東北7県の知名度向上及び訴求力の強い旅行商品造成促進、情報発信を図ることにより、東北7県への誘客促進につなげる。

3. 事業上限金額

金 4,700,000 円(消費税及び地方消費税を含む)

記載の金額はあくまで現時点での事業上限金額であり、今後の予算確保の状況により変更となる場合がある。なお、事業実施に当たっては、上記金額内で東北観光推進機構が指定する額で、東北観光推進機構、宮城県及び福島県、仙台市とそれぞれ契約を締結すること。

4. 契約期間

契約日から 2026 年3月 20 日(金)まで

5. 業務内容

(1) 旅行会社招請

① 実施概要

- ・東北の商品造成及び送客に実績のある旅行会社または東北の商品造成に意欲的な旅行会社 2社2名以上を招請し、東北7県の観光資源を視察してもらうことで旅行商品造成を促すこと。
- ・東北への商品造成に繋がるのであれば、被招請者を日本国内から選定しても構わないものとする。ただし、その場合は提案理由を明記すること。
- ・招請時期は夏季とし、3泊4日程度(機内泊含まず)とする。
- ・提案に当たっては、選定理由を明記することとし、その中には招請する旅行会社の顧客層や日

本及び東北7県への誘客実績を含むこと。

- ・被招請者は旅行商品の確実な造成につながるよう、企画・造成の責任者や担当者を中心に選定すること。
- ・被招請者の選定に当たっては、可能な限り早期の調整を行い、キャンセルが発生する時期を明記するなど、キャンセル料等が発生しないようにすること。なお、キャンセル料が生じた場合、全て受託者が負担することとする。
- ・具体的な被招請者は企画提案内容を踏まえ連携先と協議の上、決定すること。
- ・東北の商品造成と送客を主たる目的とした招請ではあるが、対象市場からの誘客を促進する独自提案がある場合は併せて提案すること。

②具体的業務内容

(ア)招請行程の提案

- ・夏季の東北が、アウトドアアクティビティに強い関心を持つ SIT 層や訪日リピーター層に魅力的なスポットであることを訴求する行程とすること。
- ・夏季は5月～7月末が望ましいが、訪東北する韓国人の現状を踏まえ、それ以降でも構わないものとする。ただし、その場合は理由を明記すること。
- ・アウトドアアクティビティ、自然等のメインコンテンツに加え、韓国の訪日関心層、訪日リピーターに訴求できる食事・文化体験等、「個人手配ではできない付加価値の高い旅行」等、新たな SIT をテーマとした行程とすること。
- ・宮城オルレを1コース以上含める行程を作成すること。
- ・行程は宮城県を中心に東北7県の観光スポット等の中から選定することとし、広域観光を紹介する内容で提案すること。なお、必ずしも東北7県全てのコンテンツを行程に含める必要はない。
- ・東北7県の主要空港または主要駅から出発する行程が望ましいが、訪東北する韓国人の現状を踏まえ、発着空港または駅は東北域外でも構わないものとする。ただし、その場合は理由を明記すること。
- ・インバウンド対応を行っている施設、観光コンテンツを中心に、実際の商品化を見据えた現実的な行程とすること。
- ・各日において、宿泊施設等にて部屋の見学等、同施設の担当者による施設紹介を実施すること。
- ・行程の提案に当たっては、韓国現地の旅行会社2社以上に意見を聴取し、韓国人の嗜好等を反映させること。また、選定理由を明記すること。
- ・受託者は、招請実施前に行程に係る意見を被招請者から聴取し、委託者と調整の上行程を決定すること。

(イ)各招請における旅行手配等

- ・被招請者選定に係る連絡調整及び手続等を行うこと。
- ・被招請者の旅行手配について、海外渡航費(被招請者自宅～海外拠点空港の往復含む)、日本国内交通費・宿泊費・食事代等を計上すること。
- ・招請中、被招請者の中から新型コロナウイルス感染症等の罹患者が出た場合、係る対応費用は全て受託者が負担するものとする。

- ・招請中の移動手段として、専用車を手配すること。
- ・観光施設等の視察に係る経費を計上するとともに、事前に取材許可及び見学費の減免許可等を得ること。
- ・事業目的の達成にふさわしい通訳及びガイドを手配し、当該通訳及びガイドに要する経費（交通費、宿泊費、食事代及び見学費等）を計上すること。なお、通訳とガイドは別とする。
- ・宿泊先は、インバウンド受入に積極的であり、かつ原則として客室又は公共スペースでのWi-Fiが利用可能な宿泊施設とすること。また、原則1人1部屋ずつ手配すること。
- ・被招請者に当該事業に係る傷害保険を手配することとし、必要な経費を計上すること。
- ・被招請者に対してアンケート調査を実施し、集計及び分析の上報告すること。なお、アンケートの内容については、事前に委託者と協議することとし、今後の韓国市場からのインバウンド誘客への検討材料となるものにする。
- ・招請実施後は被招請者に適宜必要な情報提供等を行うことにより、旅行商品の造成に向けたフォローアップを継続して行うこと。
- ・事業報告書において旅行商品造成の実績について報告すること。なお、旅行商品が造成されなかった場合は、その理由を聞き取り、報告書に明記すること。
- ・原則として、被招請者には、東北地方の商品造成等のための情報源として、東北観光推進機構が実施運営する会員組織「TOHOKU Fan Club」に加入いただくこと。

(2) Web メディアへの掲載を意識したインフルエンサー等の招請

①実施概要

- ・韓国市場のリピーターや FIT 層に強い発信力を持つと考えられるインフルエンサー等を1回2名以上招請し、東北7県の観光資源を取材してもらい、自身の SNS 等を活用した情報発信をすること。
- ・被招請者は影響力や取材体制を鑑みて提案すること。この際、発信媒体は1つ以上とし、例えば1つのチャンネル・グループに属する2名を招請することも可とする。なお、韓国市場に対して強い影響力や発信力があれば、韓国現地からの招請でなくても構わない。
- ・被招請者の提案に当たっては、インフルエンサー等の選定理由や市場において有する影響力（媒体接触者数、SNSフォロワー数等）を詳細に記載すること。また、発信回数や目標とするリーチ数等についても明記すること。
- ・被招請者とは可能な限り早期の調整を行い、キャンセルが発生する時期を明記するなど、キャンセル料等が発生しないようにすること。なお、キャンセル料が生じた場合、全て受託者が負担することとする。
- ・具体的な被招請者は企画提案内容を踏まえ連携先と協議の上、決定すること。
- ・情報発信を主たる目的とした招請であるが、対象市場からの誘客を促進する独自提案がある場合は併せて提案すること。

②具体的業務内容

(ア) 招請行程の提案

- ・招請の行程は、4泊5日程度（機内泊含まず）とする。
- ・招請の時期にあたっては韓国人旅行者の動向を分析した上で、具体的な時期を提示し、そ

の提案理由を明記すること。

- ・日本のアニメ・漫画・ポップカルチャーをはじめ飲食・文化体験等、日本に最も訪れている韓国の若い世代のトレンドや嗜好等を十分に分析した上での行程とすること。
- ・東北7県の主要空港または主要駅から出発する行程が望ましいが、訪東北する韓国人の現状を踏まえ、発着空港または駅は東北域外でも構わないものとする。ただし、その場合は理由を明記すること。
- ・行程は、宮城県、福島県及び仙台市を中心に、東北7県の観光スポット等の中から選定することとし、広域観光を紹介する内容で提案すること。なお、必ずしも東北7県全てのコンテンツを行程に含める必要はない。
- ・仙台市で2泊以上、福島県で1泊以上滞在すること。また、宮城県(仙台市を除く)においても取材のための十分な滞在時間を行程に盛り込むこと。
- ・韓国人に人気の定番スポットのみならず、インバウンド対応を行っている施設、観光コンテンツを中心とした行程とすること。
- ・FIT 層への発信を前提に、公共交通機関を利用した行程等、FIT の実際の旅行を想定した設定とすること。
- ・提案に当たっては被招請者に意見を聴取し、各発信媒体のフォロワー属性や発信内容と合致した取材内容を提案すること。最終的には委託者と調整の上行程を決定すること。

(イ)各招請における旅行手配等

- ・被招請者選定に係る連絡調整及び手続等を行うこと。
- ・旅行会社招請について、被招請者は旅行商品の確実な造成につながるよう、企画・造成の責任者や担当者を中心に選定すること。
- ・被招請者の旅行手配について、海外渡航費(被招請者の自宅⇄海外拠点空港の往復移動を含む)、日本国内交通費・宿泊費・食事代等を計上すること。
- ・招請中、被招請者の中から新型コロナウイルス感染症等の罹患者が出た場合、係る対応費用は全て受託者が負担するものとする。
- ・招請中の移動手段として、専用車を手配すること。
- ・公共交通機関での移動にあたっては、交通パス等の利用によりコストを下げられる場合には事前に手配を行うこと。また、FIT 向けの発信を考慮して、交通パス等の取得及び利用方法を情報提供すること。
- ・観光施設等の視察に係る経費を計上するとともに、公共交通機関等も含めて事前に取材許可及び見学費の減免許可等を得ること。
- ・事業目的の達成にふさわしい通訳及びガイドを手配し、当該通訳及びガイドに要する経費(交通費、宿泊費、食事代及び見学費等)を計上すること。なお、通訳とガイドは別とする。
- ・宿泊先は、インバウンド受入に積極的であり、かつ原則として客室又は公共スペースでのWi-Fi が利用可能な宿泊施設とすること。また、原則1人1部屋ずつ手配すること。
- ・被招請者に当該事業に係る傷害保険を手配することとし、必要な経費を計上すること。
- ・被招請者に対してアンケート調査を実施し、集計及び分析の上報告すること。なお、アンケートの内容については、事前に委託者と協議することとし、今後の韓国市場からのインバウンド誘客への検討材料となるものにする。
- ・招請実施後は被招請者に適宜必要な情報提供等を行うことにより、取材内容の効果的な情

報発信に向けたフォローアップを継続して行うこと。

- ・原則として、被招請者には、東北地方の情報源として、東北観光推進機構が実施運営する会員組織「TOHOKU Fan Club」に加入いただくこと。

6. 事業報告書に関すること

- ・旅行会社招請が終了してから概ね 30 日以内に、招請内容をまとめた中間報告書を作成し提出すること。なお、報告書は東北観光推進機構、東北7県が旅行会社へのセールス等に自由に使用できるものとする。
- ・インフルエンサーが情報発信を行ってから概ね 30 日以内に、発信実績をまとめた報告書を作成し提出すること。なお、報告書の内容は東北観光推進機構、東北7県が自由に使用できるものとする。
- ・2026 年3月 20 日(金)までに事業完了報告書を提出すること。

7. 事業効果の把握等に関すること

- (1) 本事業が、旅行商品の造成や、誘客促進等につながったことを把握できる成果指標の設定、測定(調査)方法を提案及び実施すること。
- (2) 旅行商品の造成時期等により、成果指標に係る実数を把握することが難しい場合は、被招請者から見込み数を聴取するなどし、効果測定に支障が生じないようにすること。
- (3) インフルエンサー等の発信については、媒体接触者数・PV 数等成果指標の設定を行い、効果の測定を実施すること。

8. その他

- (1) 受託者は、委託者と締結した「業務委託契約書」の各条項を遵守し業務を遂行すること。
- (2) 受託者は、業務に要する機材および消耗品について準備すること。
- (3) 受託者は、業務の各段階において業務の遂行について随時報告を行い委託者の了解を得ること。
- (4) 受託者が業務を遂行する上で必要な資料等は、受託者において入手すること。
- (5) 委託者が必要と判断した際には、受託者と協議を行った上で、本契約の内容を変更することができる。
- (6) 著作権の帰属に関しては、以下のように整理する。
インフルエンサー等の発信する内容の著作権はクライアントに帰属する。ただし、インフルエンサー等も当該発信内容を使用することができるものとする。なお、発信内容に関するトラブルは、当該発信者及び受託事業者で対応すること。

以上